



## 第2期関西創生戦略の改訂について

令和7年7月5日  
本部事務局計画課

### 1 趣旨

令和6年度に実施した施策の評価・検証の結果等を踏まえて、重要業績評価指標(KPI)の見直しを行うため、第2期関西創生戦略を改訂する。  
引き続き、構成府県市と一丸となって、各施策の推進に取り組んでいく。

### 2 内容

別表参照

### 3 その他

改訂後の第2期関西創生戦略は、関西広域連合ホームページにおいて公表を行う。

(関西広域連合「関西創生戦略」のページ)

<https://www.kouiki-kansai.jp/koikirengo/keikaku/1137.html>

**<別表>重要業績評価指標(KPI)を見直す施策(計8施策) ※下線部修正**

**【新しい時代の文化・観光首都“関西”、生涯スポーツ先進地域・スポーツの聖地・スポーツツーリズム先進地域“関西”】**

No.	施策名	現行		改訂後		備考
		項目	目標	項目	目標	
1	広域周遊観光ルート「THE EXCITING KANSAI」等誘客促進事業の推進	広域周遊観光ルートの商品造成数	年3商品	同左	年2商品	万博来場者の関西広域周遊を促進するため、広域周遊観光ルート「THE EXCITING KANSAI」に沿ってこれまで造成してきた商品をPRするとともに、新たに2商品を造成する。
2	広域連携DMO「関西観光本部」との連携	外国人観光客向け情報発信サイト「The KANSAI Guide」の ①年間訪問者数 ②年間閲覧数	①年100万人 ②年250万PV	外国人観光客向け情報発信サイト「The Gate to KANSAI」の ①年間訪問者数 ②年間閲覧数	①年120万人以上 ②年300万PV以上	昨年度途中にリニューアルした「The Gate to KANSAI」へのアクセス数等は順調に増加。今年度も、効果的に関西の魅力を情報発信することで、アクセス数を更に向上させ、外国人観光客の利便性を高めるとともに、新たな観光スポットへ誘客する。
3	ジオパーク活動の推進	ジオパーク拠点施設への入込客数	年68万人以上	同左	年72.5万人以上	R7年度の目標値71万人に、新規認定を受けた三好ジオパークの1.5万人を追加した。
4	「スポーツツーリズム先進地域関西」の実現	関西のスポーツイベント・スポーツツーリズム情報等の紹介リーフレット、HPによる国内外への情報発信	ホームページアクセス数 4,000PV	関西広域連合が実施するサイクリイベントの参加者数	500人以上	実際にイベントに来ていただいて消費等につなげることを目指すため、新たな指標として「サイクリイベントの参加者数」を設定した。

**【世界に開かれた経済拠点関西の創造】**

No.	施策名	現行		改訂後		備考
		項目	目標	項目	目標	
1	関西スタートアップ・エコシステムの推進	スタートアップ英語情報の登録 (Crunchbase等への登録)	220社	①「Global Startup Ecosystem Ranking」などのランキング ②情報収集イベント参加者アンケートの「関西スタートアップ・エコシステムに魅力を感じた」と回答した割合	①順位の維持向上 ②70%以上	世界的メディアへのスタートアップ情報の登録が進み、スタートアップエコシステムの認知度を表すランキングに「Kansai-Region」が掲載されたことから、その維持・向上を目指すとともに、情報発信を通じて、関西の同システムに魅力を感じた人の割合を新たな指標として設定した。
2	地域魅力の発信・マーケットの拡大支援	①【国内プロモーション】ワークショッピングイベント参加者数 ②【海外プロモーション】域内の企業や産業視察先等を取りまとめた海外向けウェブページ(PRツール)視察先取りまとめ件数	①100人以上 ②30件以上	【国内プロモーション】 ①伝統的工芸品やものづくり等について興味・関心が高まつた人の割合 【海外プロモーション】 ②海外向けWEBサイト閲覧数	①70%以上 ②2,000PV以上	・今年度は、大阪・関西万博の会場内で伝統的工芸品等のプロモーションイベントを実施することによる興味・関心の向上を新たな指標として設定した。 ・海外向けWEBサイトについて、視察先等の掲載件数の目標を達成したため、海外からの同サイトの閲覧数を新たな指標に設定した。

**【地球環境・地球環境問題に対応し、環境・経済・社会の統合的向上による持続可能な関西の創造】**

No.	施策名	現行		改訂後		備考
		項目	目標	項目	目標	
1	地球温暖化対策の推進	関西脱炭素フォーラム参加者の意識向上率	90%以上	関西脱炭素フォーラム参加者の満足度	80%以上	関西脱炭素フォーラムのアンケート調査において、「意識向上率」は十分に目標を達成したため、「満足度」を新たな指標に設定した。
2	プラスチック対策の推進	関西プラスチックごみゼロに向けたプラットフォーム参加団体数	80団体以上	同左	60団体以上	昨年度はプラットフォーム3回開催のため80団体の設定していたが、今年度は2回開催のため60団体と設定した。